

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東 名

上場会社名 近畿日本鉄道株式会社  
 コード番号 9041 URL <http://www.kintetsu.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小林 哲也  
 (氏名) 泉川 邦充

TEL 06-6775-3465

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	288,411	31.6	13,273	2.0	12,523	30.0	7,494	57.3
25年3月期第1四半期	219,166	6.1	13,006	90.6	9,631	182.1	4,763	125.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 11,098百万円 (81.1%) 25年3月期第1四半期 6,128百万円 (174.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4.40	4.23
25年3月期第1四半期	2.80	2.70

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,918,373	219,032	10.5
25年3月期	1,925,815	216,486	10.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 201,035百万円 25年3月期 198,357百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	592,000	31.5	20,500	△8.3	16,000	0.9	9,500	2.3	5.58
通期	1,250,000	34.1	51,000	7.5	40,000	14.1	23,000	15.0	13.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	1,711,120,616 株	25年3月期	1,711,120,616 株
----------	-----------------	--------	-----------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	7,710,312 株	25年3月期	7,338,177 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	1,703,423,072 株	25年3月期1Q	1,703,805,796 株
----------	-----------------	----------	-----------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビューの手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる仮定等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
平成25年度第1四半期 決算補足資料 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益、雇用情勢、設備投資など幅広い経済指標で改善が見られ、堅調に推移いたしました。一方先行きにつきましては、景気回復へ向かうものと期待されているものの、海外景気の下振れや電力不足及び電気料金値上げの影響などが懸念され、依然予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような状況のなか、当社グループの第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、営業収益は旅行業の再編により前連結会計年度末に子会社となりましたKNT-CTホールディングス等の売上高が新たに加わりましたため、ホテル・レジャー業で増収となったほか、不動産業で、マンション販売や宅地分譲等が好調に推移いたしましたため、前年同期に比し31.6%増の288,411百万円となりました。

次に利益面におきましては、不動産業が増収により増益となりましたが、ホテル・レジャー業でKNT-CTホールディングス等が第1四半期は営業損失を計上いたしましたため、差し引き、営業利益は前年同期に比し2.0%増の13,273百万円となりました。

営業外損益で、営業外収益は、大日本土木を新たに持分法の適用範囲に含めたことによる持分法投資利益の増により増加し、営業外費用は金利の低下による支払利息の減により減少しましたため、経常利益は前年同期に比し30.0%増の12,523百万円となりました。

特別損益で、特別利益は工事負担金等受入額が増加しましたため前年同期に比し824百万円増加し、特別損失も、前年は減損損失の計上がありましたものの、工事負担金等圧縮額が増加しましたため、前年同期に比し566百万円増加し、法人税等、少数株主損益を控除した四半期純利益は、前年同期に比し57.3%増の7,494百万円となりました。

各報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

### ①運 輸

#### (A) 概 要

鉄軌道部門で、本年3月から運行を開始した新型観光特急「しまかぜ」運行開始や、本年10月の伊勢神宮式年遷宮を契機として伊勢志摩地区への積極的な旅客誘致に取組んだことなどにより増収となり、運輸業全体の営業収益は前年同期に比し2.5%増の55,190百万円となりましたが、営業利益は電気料金の値上げの影響を受けた動力費などの諸経費が増加しましたため、前年同期に比し2.1%減の9,514百万円となりました。

#### (B) 営業成績

##### a. 当社の鉄軌道事業運輸成績表

種 別	単 位	当第1四半期連結累計期間		
		(平成25年4月～平成25年6月)	前年同期比(%)	
旅客人員	定 期	千人	89,928	△0.9
	定期外	千人	58,288	2.0
	計	千人	148,216	0.2
旅客収入	定 期	百万円	12,366	△0.6
	定期外	百万円	25,001	2.5
	計	百万円	37,368	1.5

##### b. グループの営業成績

業 種	単 位	当第1四半期連結累計期間	
		(平成25年4月～平成25年6月)	前年同期比(%)
鉄軌道事業	百万円	39,481	1.1
バス事業	百万円	8,564	0.3
タクシー業	百万円	2,774	△0.4
交通広告業	百万円	1,546	△10.1
鉄道施設整備業	百万円	7,706	△3.0
海運業	百万円	460	7.4
レンタカー業	百万円	779	0.5
消去	百万円	△6,124	—
営業収益計	百万円	55,190	2.5

②不動産

(A) 概要

不動産販売部門で、マンション販売や宅地の分譲等が好調に推移しましたため、不動産業全体の営業収益は前年同期に比し57.8%増の32,808百万円となり、営業利益も前年同期に比し202.4%増の3,153百万円となりました。

(B) 営業成績

業種	単位	当第1四半期連結累計期間	
		(平成25年4月～平成25年6月)	前年同期比(%)
不動産販売業	百万円	19,598	103.5
不動産賃貸業	百万円	4,836	3.4
不動産管理業	百万円	9,572	24.4
消去	百万円	△1,198	—
営業収益計	百万円	32,808	57.8

③流通

(A) 概要

百貨店部門で、本年2月末に近鉄松下百貨店が閉店いたしましたため、流通業全体の営業収益は前年同期に比し2.5%減の89,963百万円となりましたが、営業利益は、百貨店部門で、諸経費の節減に努めたことに加え、高額品の販売が好調に推移したこともあり、前年同期に比し34.3%増の940百万円となりました。

(B) 営業成績

業種	単位	当第1四半期連結累計期間	
		(平成25年4月～平成25年6月)	前年同期比(%)
百貨店業	百万円	64,137	△3.6
ストア・飲食業	百万円	26,085	0.0
消去	百万円	△258	—
営業収益計	百万円	89,963	△2.5

④ホテル・レジャー

(A) 概要

旅行部門において、前連結会計年度末に新たに子会社となったKNT-CTホールディングス等の売上高が加わりましたため、ホテル・レジャー業全体の営業収益は前年同期に比し109.7%増の113,878百万円となりましたが、営業利益はKNT-CTホールディングス等が第1四半期は営業損失を計上いたしましたため、営業損益は前年同期に比し1,916百万円損益悪化の557百万円の損失となりました。

(B) 営業成績

業種	単位	当第1四半期連結累計期間	
		(平成25年4月～平成25年6月)	前年同期比(%)
ホテル業	百万円	11,915	4.2
旅行業	百万円	98,812	148.2
映画業	百万円	795	5.5
旅館・レジャー施設業	百万円	2,354	1.5
消去	百万円	—	—
営業収益計	百万円	113,878	109.7

⑤その他

(A) 概要

情報処理部門で、前年はシステム開発の特需がありましたため、その他の事業全体の営業収益は前年同期に比し10.2%減の3,172百万円となりましたが、営業利益はケーブルテレビ部門において、コストの削減が進みましたため、前年同期に比し20.6%増の200百万円となりました。

(B) 営業成績

業種	単位	当第1四半期連結累計期間	
		(平成25年4月～平成25年6月)	前年同期比(%)
ケーブルテレビ業	百万円	2,421	3.0
情報処理業	百万円	599	△42.8
保険代理業	百万円	151	12.9
消去	百万円	—	—
営業収益計	百万円	3,172	△10.2

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、流動資産で現金及び預金が減少したほか、宅地分譲の促進等により販売土地及び建物が減少し、固定資産で、投資有価証券が持分法投資利益の計上などにより増加し、合計では前連結会計年度末に比し7,442百万円減少の1,918,373百万円となりました。負債は、借入金及び社債が減少したほか、流動負債のその他に含まれる未払金が減少しましたため、賞与引当金の増加を差し引き、合計では前連結会計年度末に比し9,987百万円減少し、1,699,340百万円となりました。純資産は、株主資本が、前期の剰余金処分での配当により、四半期純利益の計上を差し引き減少し、その他の包括利益累計額が、株価の上昇によるその他有価証券評価差額金の増や、円高修正によるマイナスの為替換算調整勘定の縮小により増加し、合計では前連結会計年度末に比し2,545百万円増加の219,032百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、本年5月10日に公表いたしました予想どおりに概ね推移しておりますため、平成26年3月期第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,483	43,064
受取手形及び売掛金	45,241	45,556
商品及び製品	14,216	14,040
仕掛品	2,324	3,219
原材料及び貯蔵品	3,142	3,138
販売土地及び建物	163,839	157,961
その他	73,916	71,402
貸倒引当金	△1,006	△3,205
流動資産合計	349,158	335,176
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	580,619	605,713
土地	656,367	662,248
建設仮勘定	87,460	58,134
その他（純額）	64,496	63,838
有形固定資産合計	1,388,943	1,389,935
無形固定資産		
のれん	797	421
その他	17,369	19,279
無形固定資産合計	18,167	19,700
投資その他の資産		
投資有価証券	86,258	92,478
その他	85,046	82,706
貸倒引当金	△3,212	△3,292
投資評価引当金	△987	△823
投資その他の資産合計	167,104	171,068
固定資産合計	1,574,216	1,580,704
繰延資産	2,440	2,491
資産合計	1,925,815	1,918,373

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,917	46,870
短期借入金	297,311	291,781
1年以内償還社債	78,840	41,440
未払法人税等	5,423	5,257
賞与引当金	8,011	13,273
商品券等引換損失引当金	4,347	4,376
建物等除却損失引当金	1,275	1,272
その他	210,484	207,143
流動負債合計	651,611	611,415
固定負債		
社債	307,840	337,840
長期借入金	592,782	593,469
退職給付引当金	12,703	12,364
役員退職慰労引当金	20	14
旅行券等引換引当金	1,015	909
その他	143,355	143,326
固定負債合計	1,057,716	1,087,924
負債合計	1,709,328	1,699,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	92,741	92,741
資本剰余金	27,313	27,313
利益剰余金	△3,669	△4,792
自己株式	△1,797	△1,913
株主資本合計	114,587	113,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,750	4,429
繰延ヘッジ損益	642	616
土地再評価差額金	85,283	85,367
為替換算調整勘定	△4,907	△2,726
その他の包括利益累計額合計	83,769	87,686
少数株主持分	18,129	17,997
純資産合計	216,486	219,032
負債純資産合計	1,925,815	1,918,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)
営業収益	219,166	288,411
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	183,073	241,127
販売費及び一般管理費	23,086	34,010
営業費合計	206,160	275,138
営業利益	13,006	13,273
営業外収益		
受取利息	63	83
受取配当金	166	535
持分法による投資利益	789	2,605
その他	877	913
営業外収益合計	1,896	4,136
営業外費用		
支払利息	4,409	4,017
その他	862	868
営業外費用合計	5,271	4,886
経常利益	9,631	12,523
特別利益		
工事負担金等受入額	6,109	6,890
固定資産売却益	117	0
その他	39	198
特別利益合計	6,265	7,090
特別損失		
工事負担金等圧縮額	6,108	6,889
固定資産売却損	13	18
固定資産除却損	217	170
減損損失	518	—
その他	230	575
特別損失合計	7,088	7,655
税金等調整前四半期純利益	8,808	11,958
法人税等	3,793	4,772
少数株主損益調整前四半期純利益	5,015	7,186
少数株主利益又は少数株主損失(△)	251	△307
四半期純利益	4,763	7,494

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,015	7,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108	1,418
繰延ヘッジ損益	△280	△12
為替換算調整勘定	198	347
持分法適用会社に対する持分相当額	1,086	2,159
その他の包括利益合計	1,113	3,912
四半期包括利益	6,128	11,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,978	11,160
少数株主に係る四半期包括利益	150	△61

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 平成25年度第1四半期 決算補足資料

### 収支比較表《連結》

(単位：百万円)

	当第1四半期累計 (25/6) 実績	前年同期比	
<b>売上高</b>	<b>288,411</b>	<b>69,244</b>	<b>31.6%</b>
運輸	55,190	1,361	2.5%
不動産	32,808	12,010	57.8%
流通	89,963	△2,320	△2.5%
ホテル・レジヤ	113,878	59,565	109.7%
その他	3,172	△360	△10.2%
調整	△6,603	△1,012	
<b>営業利益</b> (売上高営業利益率)	<b>13,273</b> (4.6%)	<b>266</b> (△1.3%)	<b>2.0%</b>
運輸	9,514 (17.2%)	△199 (△0.8%)	△2.1%
不動産	3,153 (9.6%)	2,110 (4.6%)	202.4%
流通	940 (1.0%)	240 (0.2%)	34.3%
ホテル・レジヤ	△557 (△0.5%)	△1,916 (△3.0%)	—
その他	200 (6.3%)	34 (1.6%)	20.6%
調整	21	△2	
営業外収益	4,136	2,240	118.2%
営業外費用	4,886	△385	△7.3%
<b>経常利益</b>	<b>12,523</b>	<b>2,892</b>	<b>30.0%</b>
特別利益	7,090	824	13.2%
特別損失	7,655	566	8.0%
<b>四半期純利益</b>	<b>7,494</b>	<b>2,731</b>	<b>57.3%</b>

(注) 連結子会社数 58社 0社 (前期末比)  
 持分法適用会社数 6社 1社 (前期末比)

### 運輸成績表《単体》

	当第1四半期累計 (25/6) 実績	前年同期比	
<b>旅客人員(千人)</b>	<b>148,216</b>	<b>269</b>	<b>0.2%</b>
定期外(千人)	58,288	1,120	2.0%
定期(千人)	89,928	△851	△0.9%
<b>旅客収入(百万円)</b>	<b>37,368</b>	<b>534</b>	<b>1.5%</b>
定期外(百万円)	25,001	609	2.5%
定期(百万円)	12,366	△75	△0.6%